

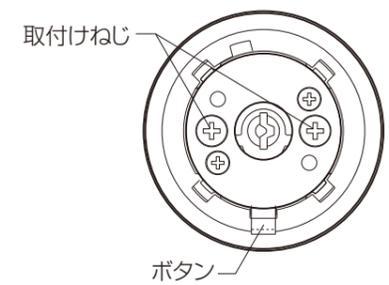
●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付け順序

※上下とも箱錠・シリンダーは同じものを使用します。

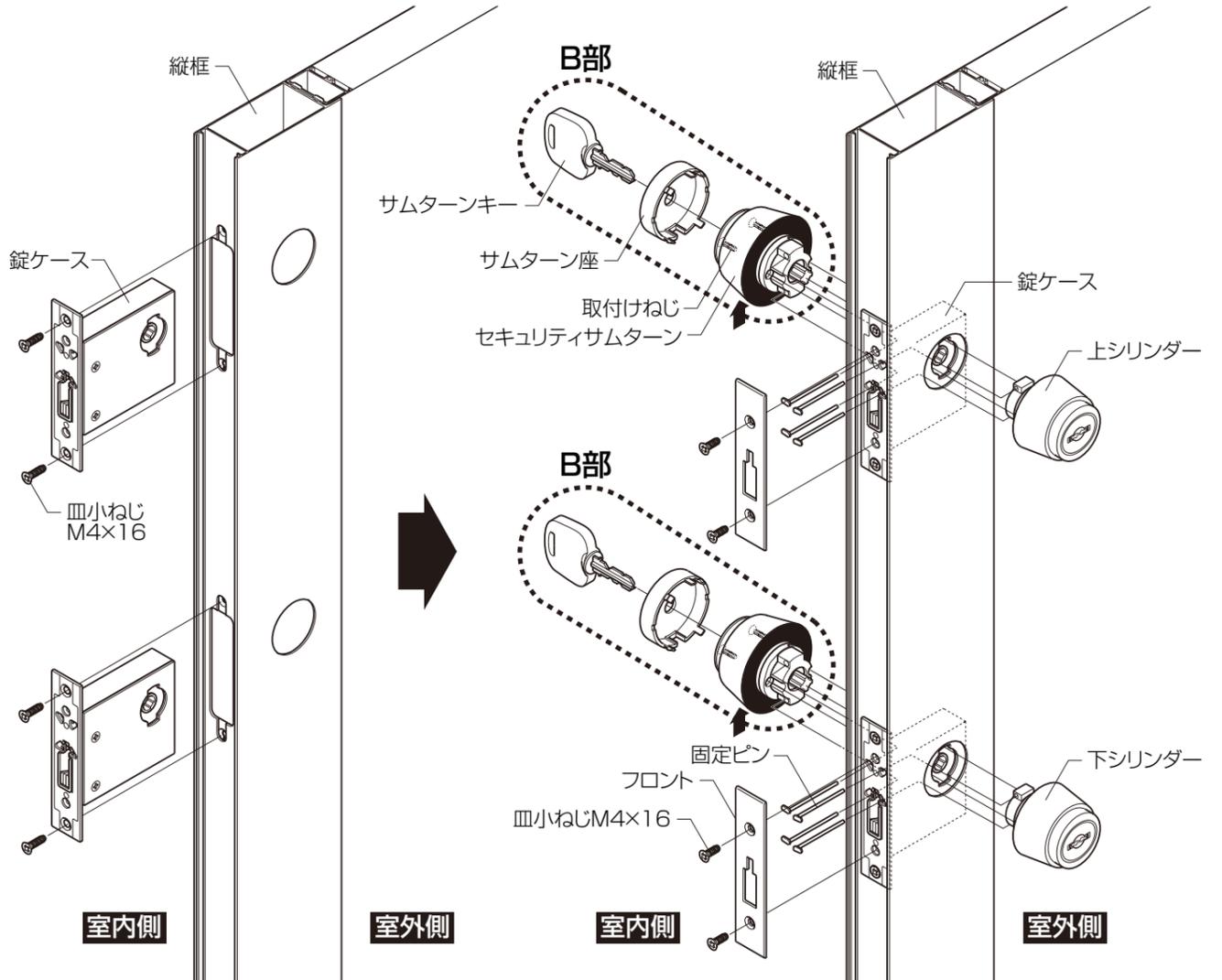
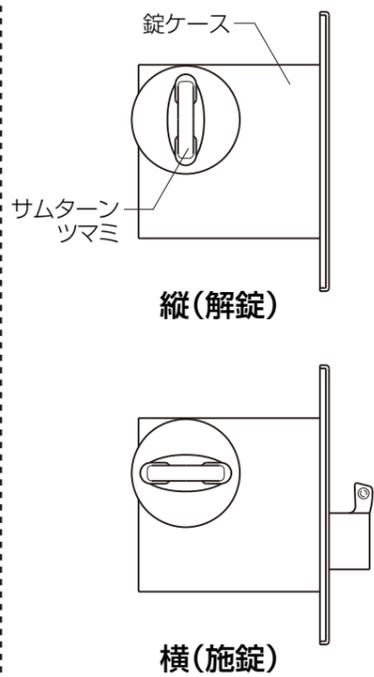
- ①錠ケースを皿小ねじM4×16で取付けます。
 - ②シリンダーを錠ケースの切欠きに合わせて差込み、固定ピン(2本)で固定します。
 - ③セキュリティサムターンの取付けねじを緩めます。
 - ④セキュリティサムターンを錠ケースの切欠きに合わせて差込み、固定ピン(2本)で固定します。
 - ⑤セキュリティサムターンの取付けねじを締めます。
 - ⑥サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
 - ⑦ボタンを上にも押しながら、サムターンキーを差込みます。(ボタンが戻るとサムターンキーは、抜けなくなります。)
 - ⑧錠ケースにフロントを皿小ねじM4×10で取付けます。
- ※固定ピンは、頭がケース上面と同じになるまで差込んでください。

■セキュリティサムターン正面図



■サムターンツマミの操作 (B部詳細図)

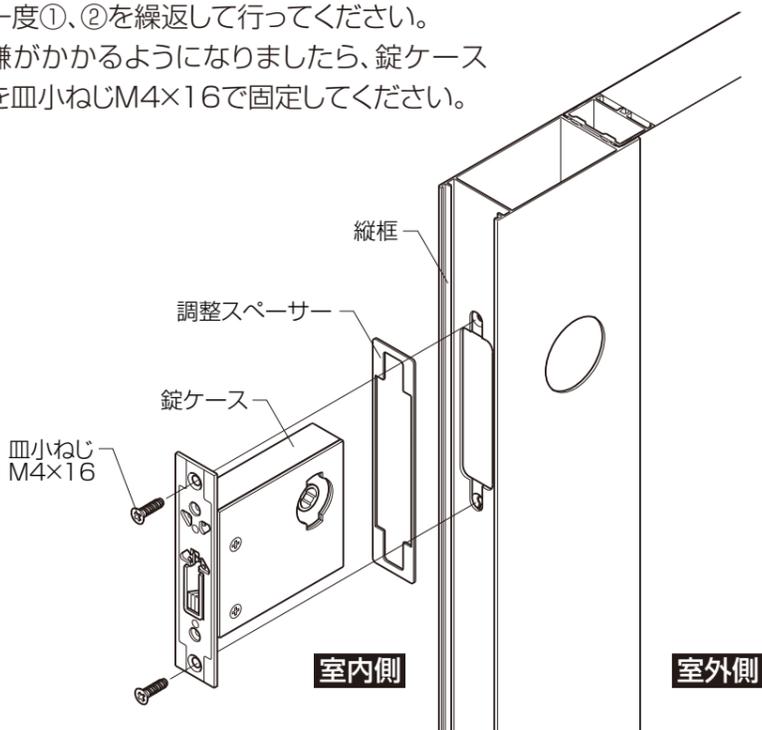
※サムターンツマミは縦にして取付けてください。



■錠ケース調整スペーサーの取付け方法

〈鎌がかからない場合〉

- ①錠ケースを取外してください。
 - ②調整スペーサーを1枚入れてください。
- ※1枚入れても鎌がかからない場合は、もう一度①、②を繰り返して行ってください。
- ③鎌がかかるようになりましたら、錠ケースを皿小ねじM4×16で固定してください。



■コンストラクション装備について

- 上・下シリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。
- 施工後、お施主さま専用のキーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はコンストラクションキーでは開閉できなくなります。

